

クロック & ギヤポジションメータ

品目名	部品番号	対象機種	発行日	Publication No.	取付工数
クロック & ギヤポジションメータ	08E70-K0F-JF0	ダックス 125	2024.7	MII	1.2 H
クロック & ギヤメータ アタッチメント	08E10-K2W-J10				

はじめに

- ・ 記載内容や仕様などは、車両の改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ このマニュアルはメカニックなど Honda モーターサイクルの基本的な技能や知識を持った人を対象として編集しています。したがって、技能や知識を持っていない人が本書のとおり整備しても正しい整備ができないことがあります。

Honda 二輪販売店様へ







この取扱説明書は、必ずお客様へお渡しください。

お客様へ

用品の取付には専門知識と特殊工具及び設備が必要になるため、自動車整備有資格者のいる販売店での取付をお勧めします。

シンボルマーク

下記のシンボルマークはこのマニュアルを通して作業上の注意事項、案内を示している。

-  **警告** 指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
-  **注意** 指示に従わないと、傷害をうける可能性があるもの
-  **アドバイス** 守らないと車両や構成部品が損傷するため、行ってはいけない事項および作業要領
-  **知識** 作業を行う上で、知っておくと作業の効率化につながる情報や補足説明
-  **本機サービスマニュアルを参照**
-  **“Installation Instructions BASIC 編”を参照**

その他のシンボル

各シンボルの説明は“Installation Instructions BASIC 編”を参照してください。

取付について

⚠ 警告

- ・ 各スクリュー、ボルト、ナットは確実に締め付けてください。
締め付けが不確実なときは走行中に脱落し、運転者または後続車の乗員や歩行者を死亡または重大な傷害に至らしめる可能性が高くなります。
- ・ フューエルタンクの取り外し、取り付けには十分に注意し、サービスマニュアルを参照の上作業をしてください。
ガソリンは非常に引火しやすいため、火の気のない場所で作業してください。電気のスパークによる火花にも十分に注意してください。また、蒸発（気化）したガソリンは爆発の危険もあるため、通気のよい場所で作業してください。

⚠ 注意

- ・ 取り付け作業はエンジン、マフラーが完全に冷えてから行ってください。
高温のまま作業を行うと、火傷などを負う可能性が高くなります。

🏍️ アドバイス

- ・ 車両部品の取り外しは、サービスマニュアルで案内している注意事項に従って作業してください。

🎓 知識

- ・ 取り外した部品は、元の仕様に戻すとき必要になりますのでお客様にお渡しください。
- ・ 外装部品などの再取り付け時、配線類のかみ込みがないことを確認してください。
- ・ 取り付けは、必ずバッテリー（-）ケーブルを外してから行ってください。
- ・ バッテリーを外すと、時計などがリセットされるので再度設定してください。
- ・ ハーネスバンドはロック部から 5 mm 残してカットしてください。また、カットした部分が他のハーネスやブレーキホースなどに干渉しないようにしてください。
- ・ 取り付け完了後、灯火器（ヘッドライト、左右ウインカ、ブレーキライト）の作動確認を行ってください。

構成部品

取扱説明書及び取付要領書が同梱されているときは、必ずお客様にお渡しください。

〈クロック & ギヤポジションメータ〉

構成部品	No.	部品名	個数	部品番号
	(1)	クロック & ギヤポジションメータ	1	-
	(2)	メータロアカバーケース	1	-
	(3)	メータカバー	1	-
	(4)	クリップ	1	90651-K14-A31
	(5)	5 mm スクリュー	1	93903-35380

〈クロック & ギヤメータアタッチメント〉

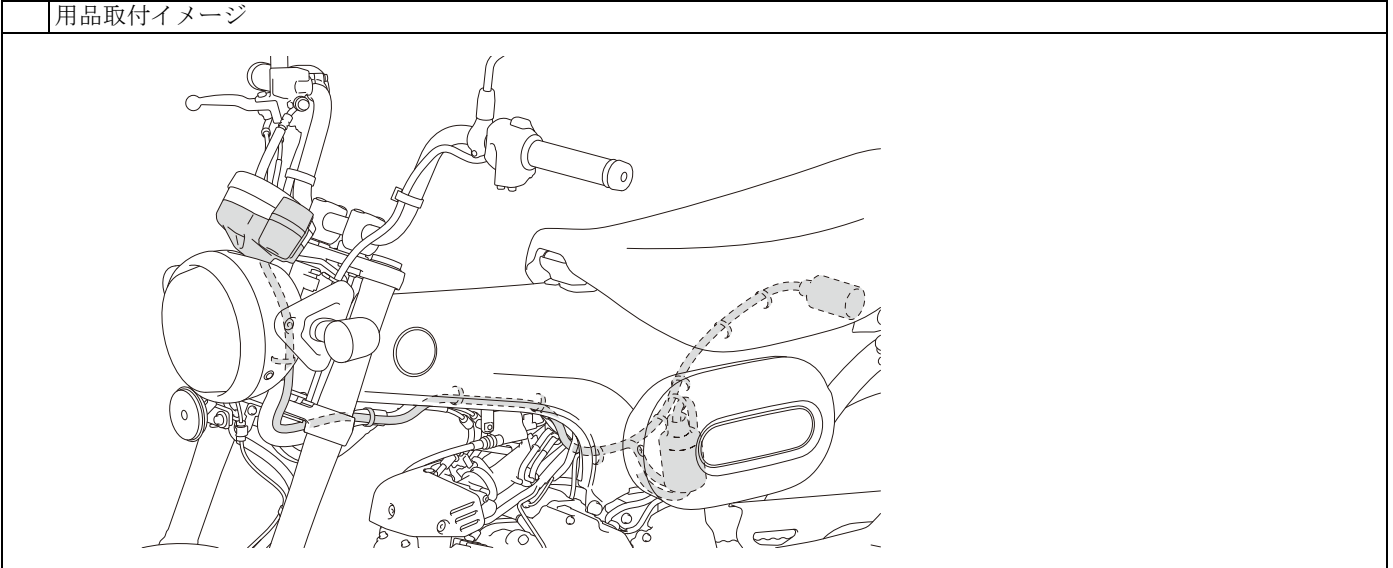
構成部品	No.	部品名	個数	部品番号
	(6)	メータサブハーネス	1	-
	(7)	サブハーネス	1	-
	(8)	シート	1	-
	(9)	ハーネスバンド (長)	4	90651-KV6-003
	(10)	ハーネスバンド (短)	6	90650-KV6-003

トルクについて

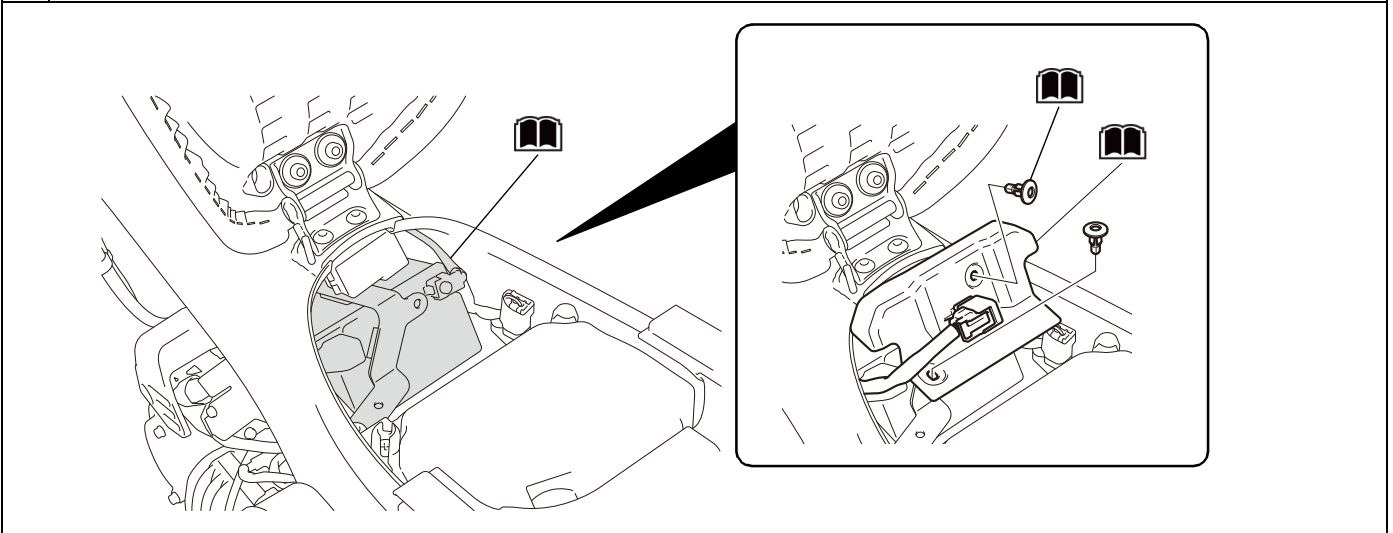
車両の部品の締め付けトルク、標準トルクはサービスマニュアルを参照してください。 (M)

取付方法

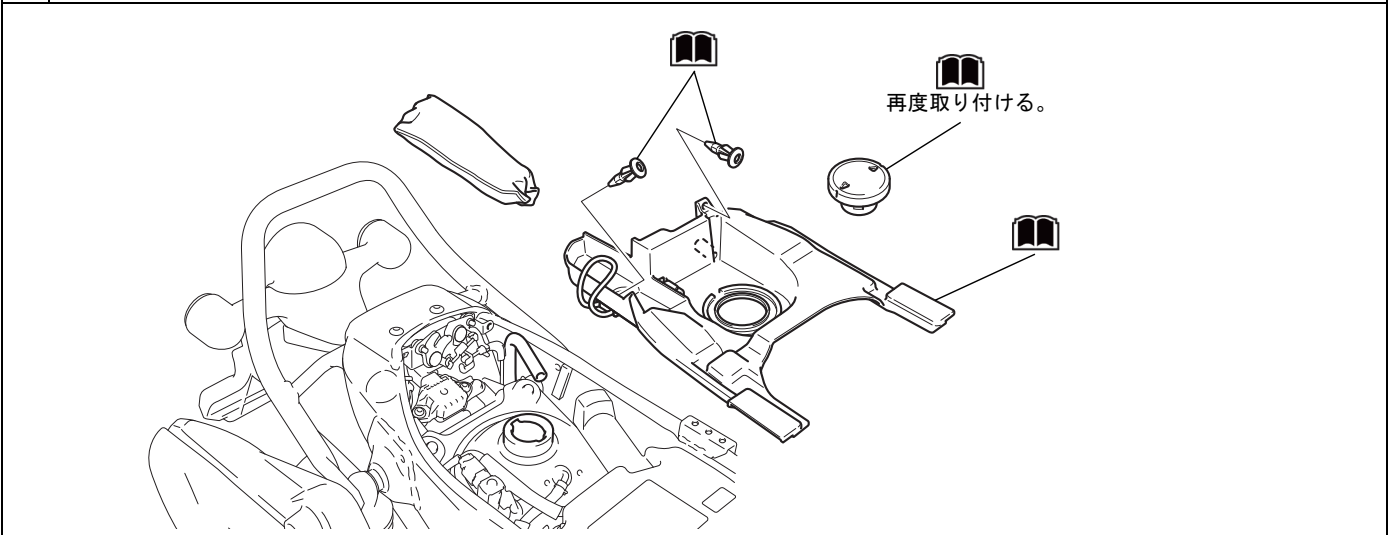
用品取付イメージ



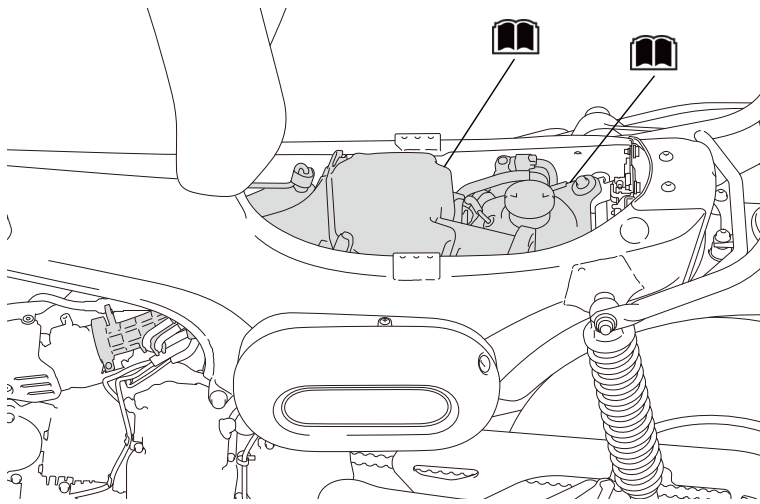
1. シートを上げ、バッテリー（-）ケーブルの接続を外し、図の部品を取り外す。 (📖)



2. 図の部品を取り外す。 (📖)

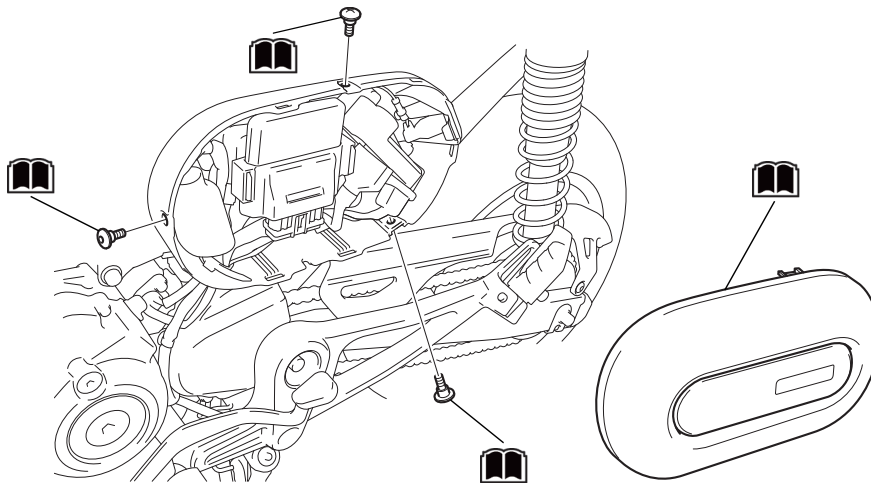


3. 図の部品を取り外す。(H)

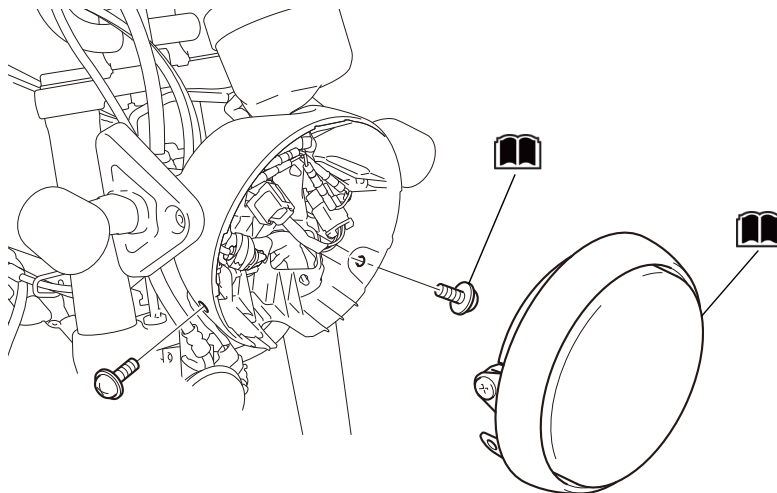


4. 図の部品を取り外す。(H)

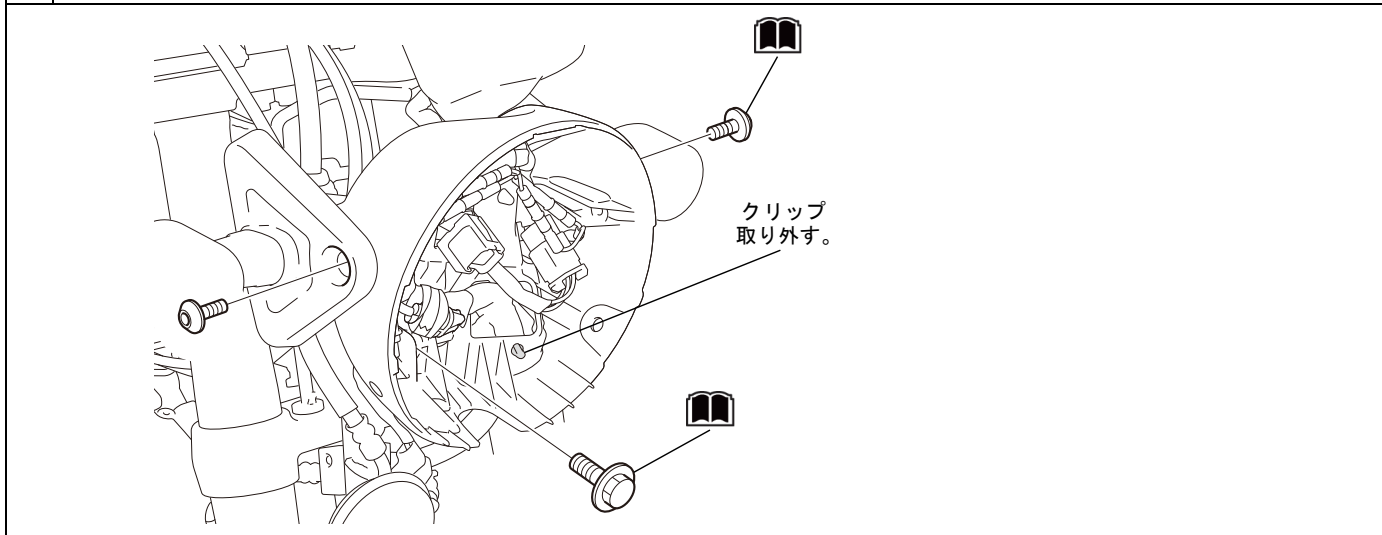
〈左側〉



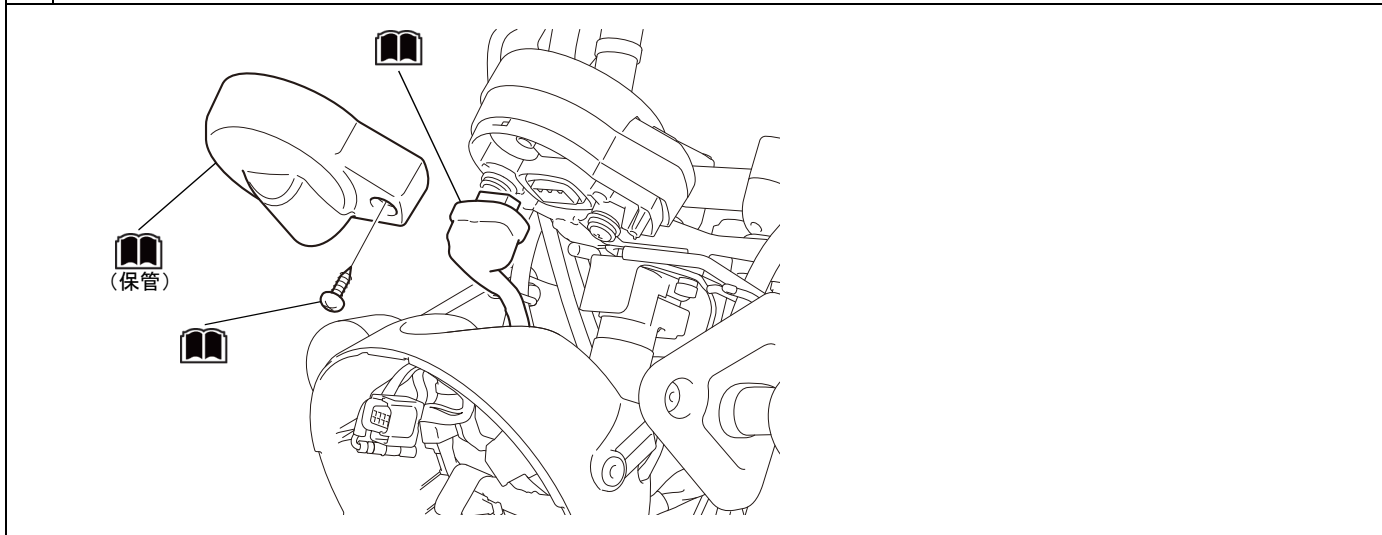
5. 図の部品を取り外す。(H)



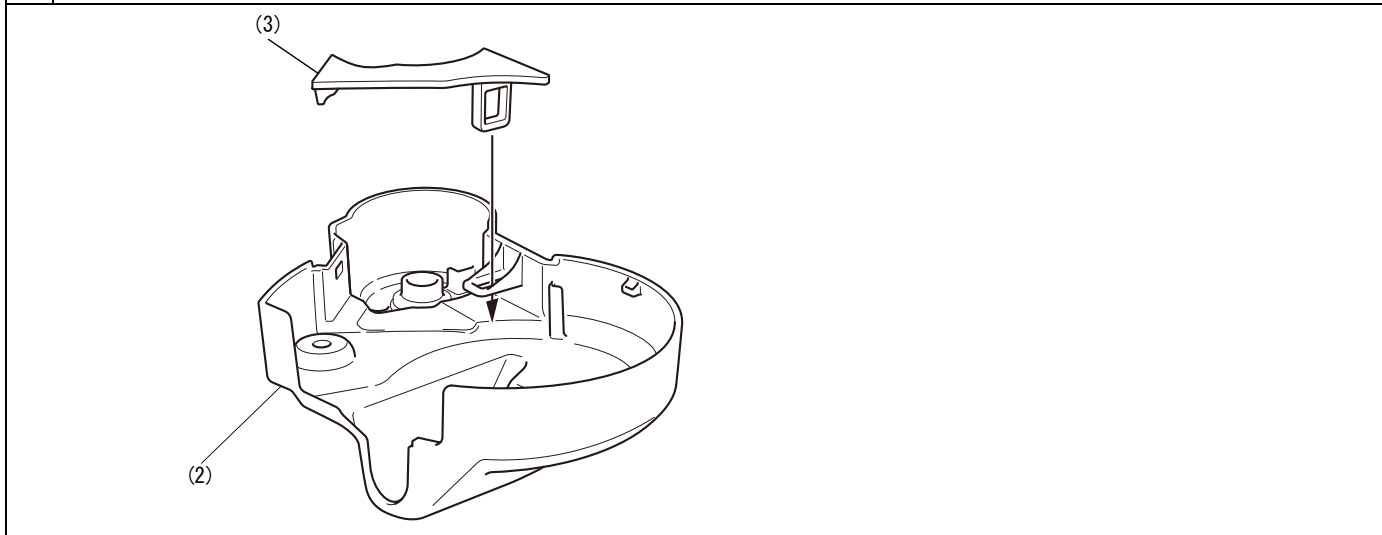
6. 図の部品を取り外す。



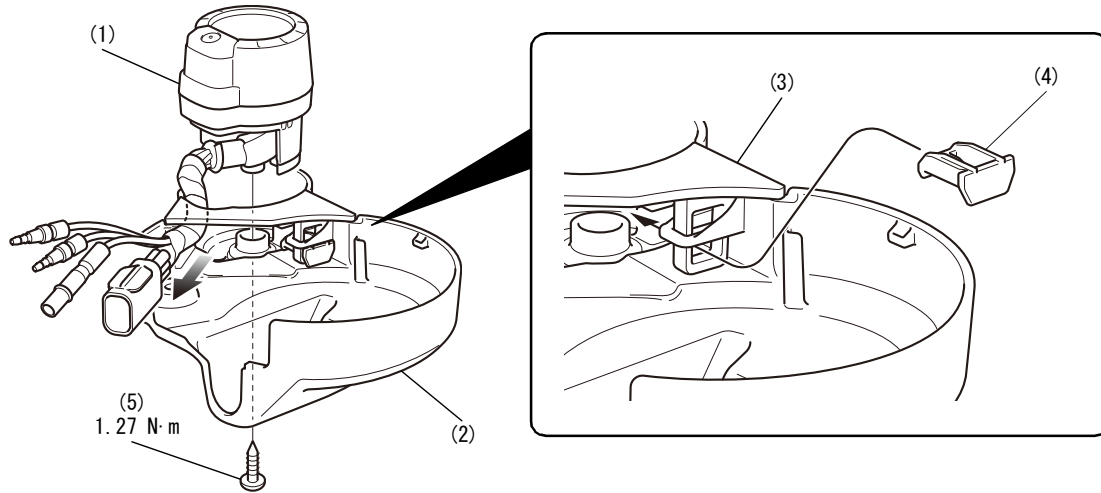
7. 図の部品を取り外す。(保管)



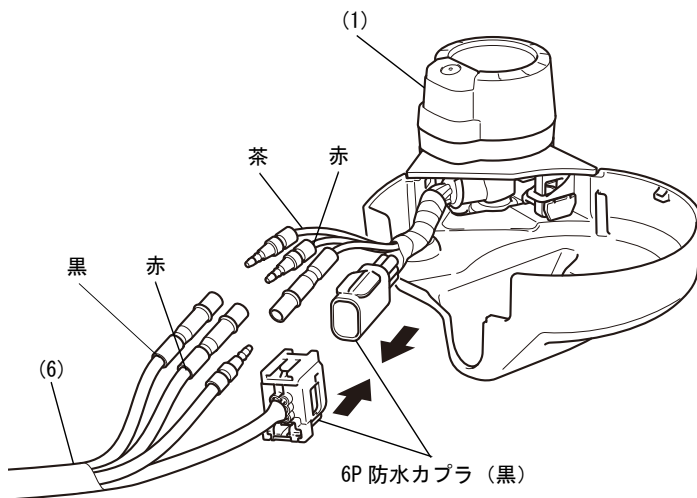
8. 図の部品を取り付ける。



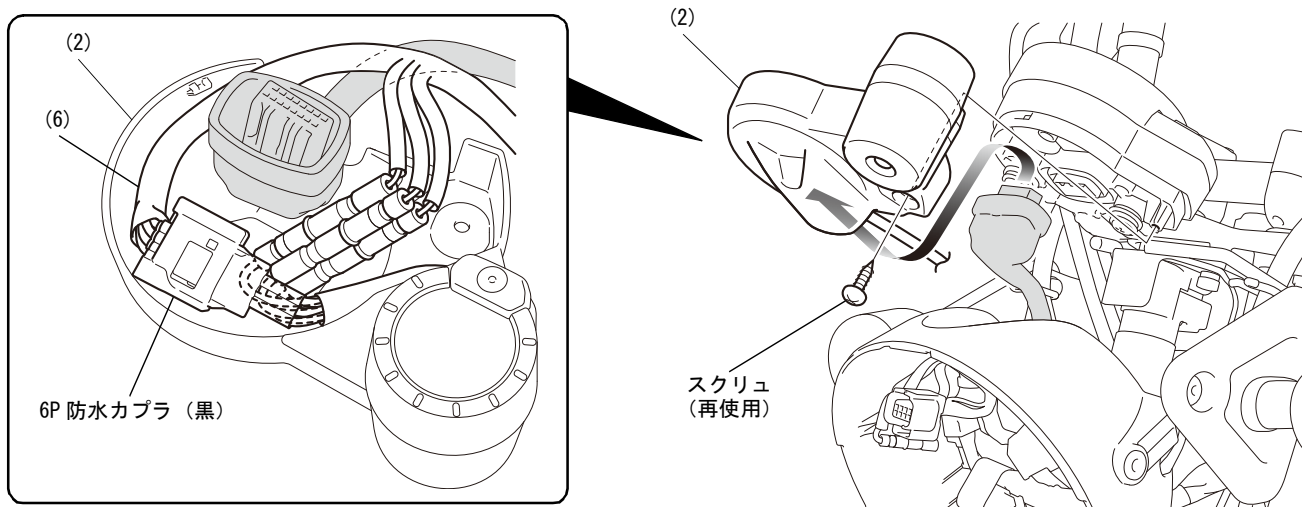
9. 図の部品を取り廻し、取り付ける。



10. 図の部品を接続する。

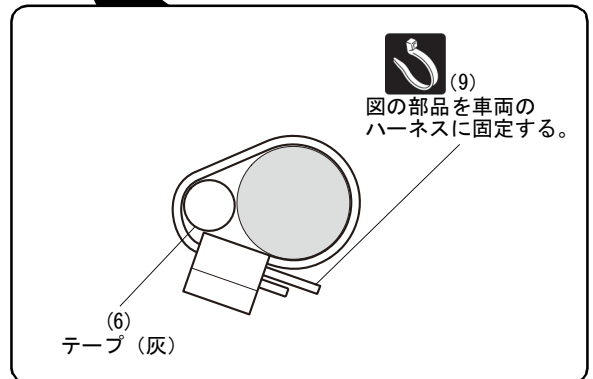
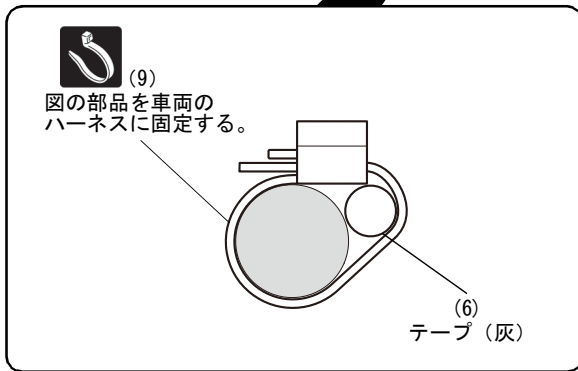
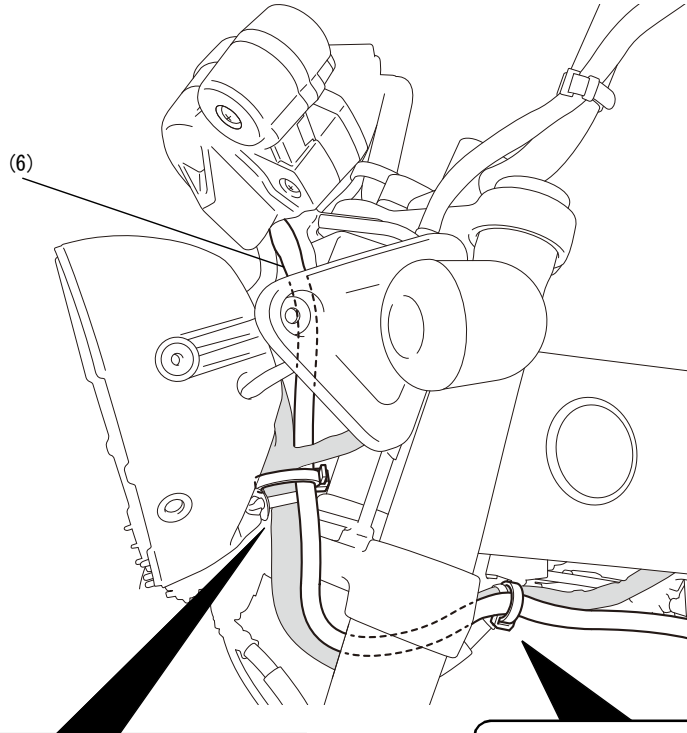


11. 図の部品を取り付ける。
 ・ハーネスのかみ込み、引きつりがいいことを確認してください。



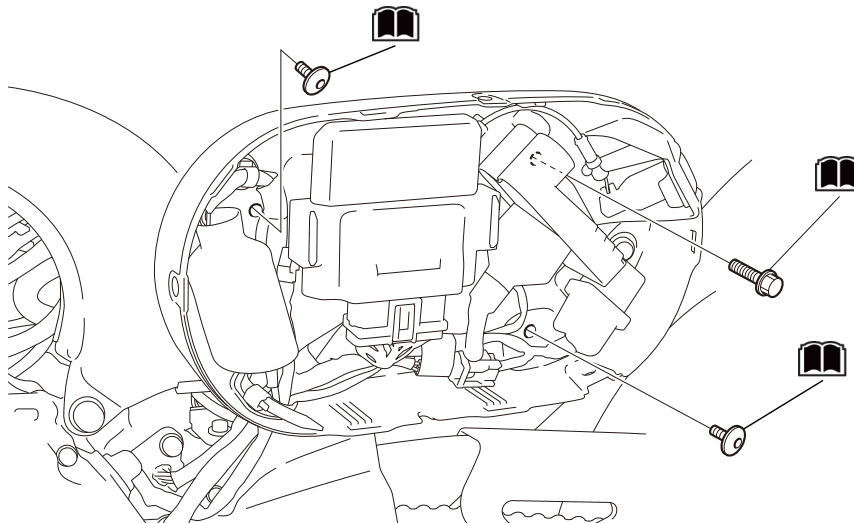
12. 図の部品を取り廻し、固定する。

〈左側〉

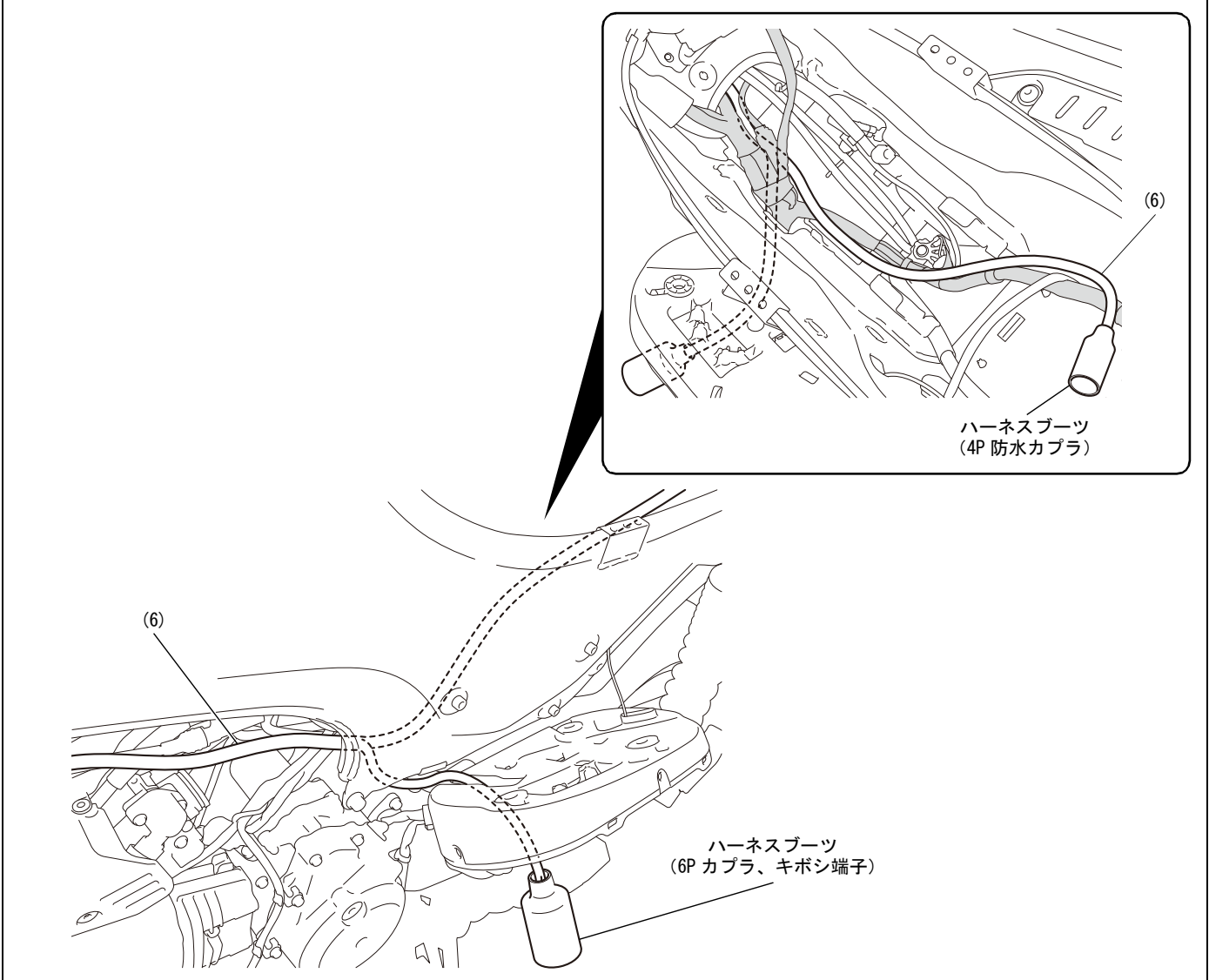


13. 図の部品を取り外す。

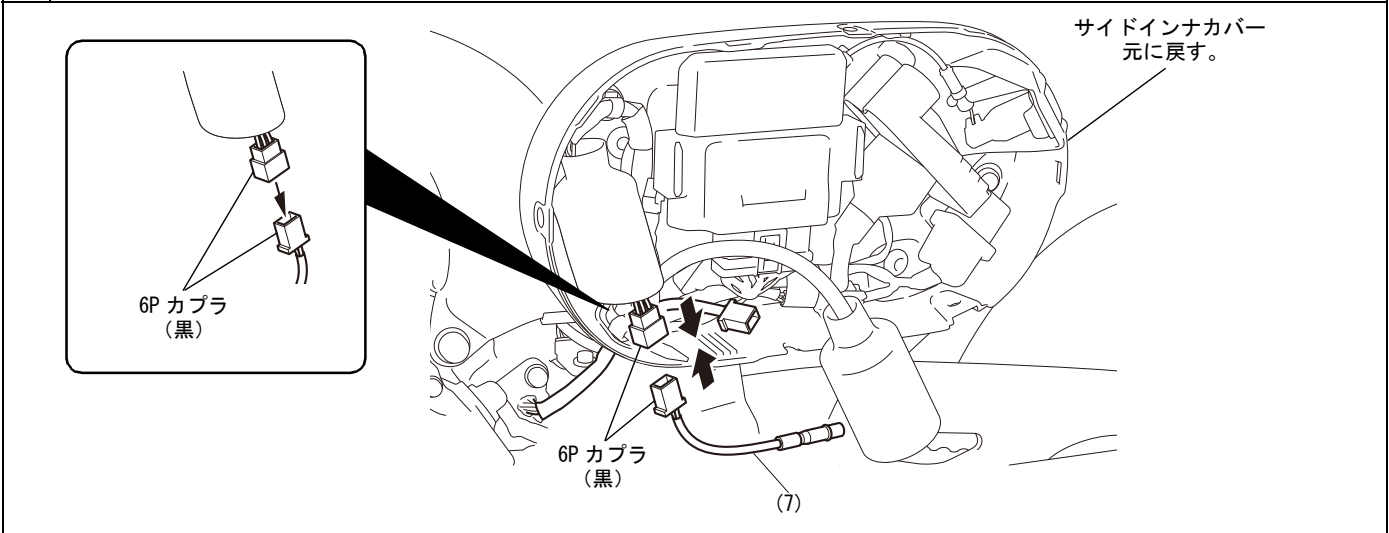
〈左側〉



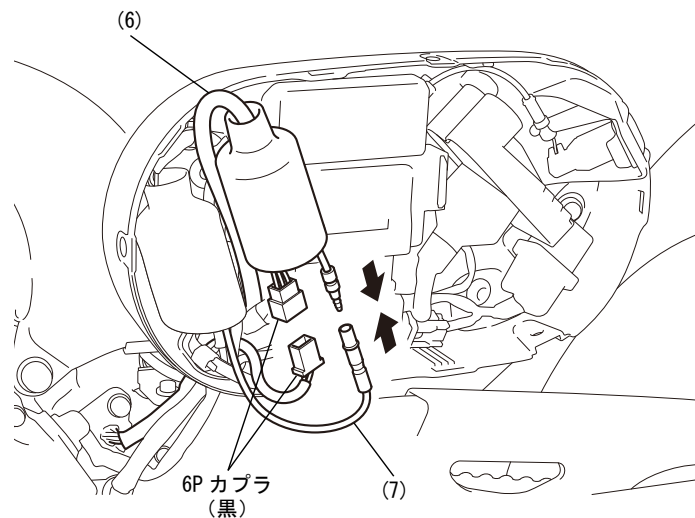
14. 図の部品を取り廻す。



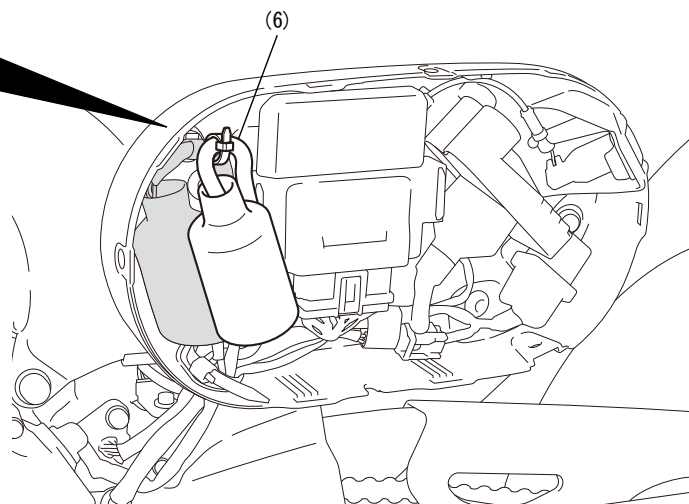
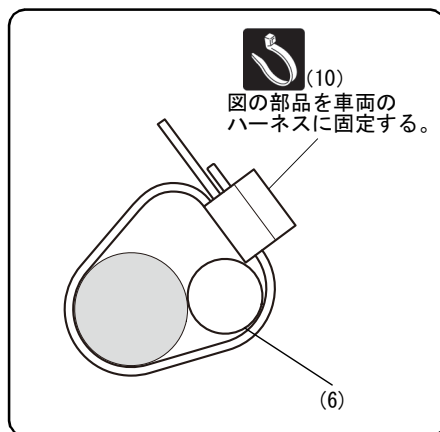
15. 図の部品を接続する。



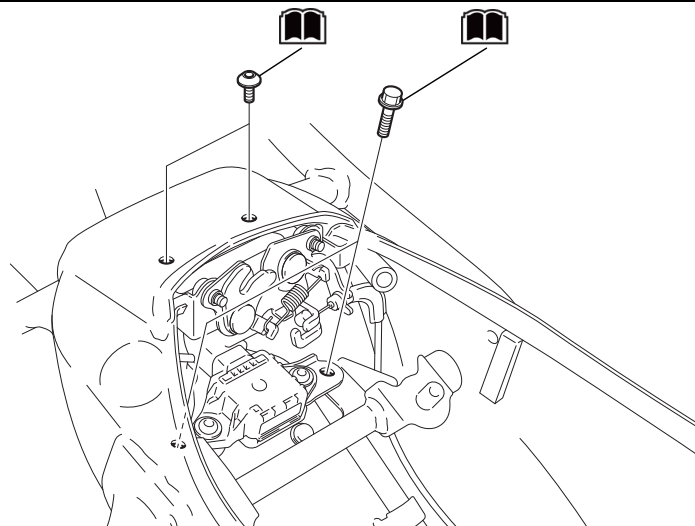
16. 図の部品を接続する。



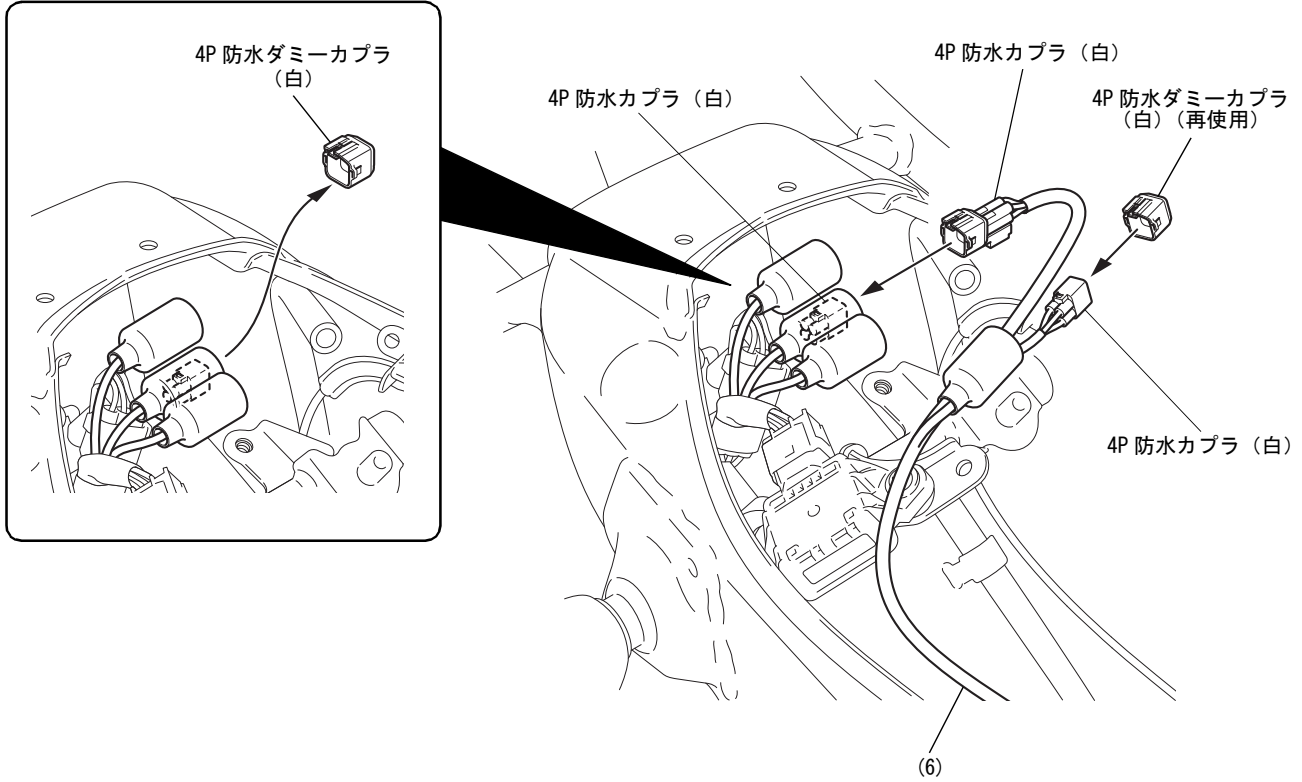
17. 図の部品を固定する。
・ハーネスバンドの余った部分はカットしないでください。



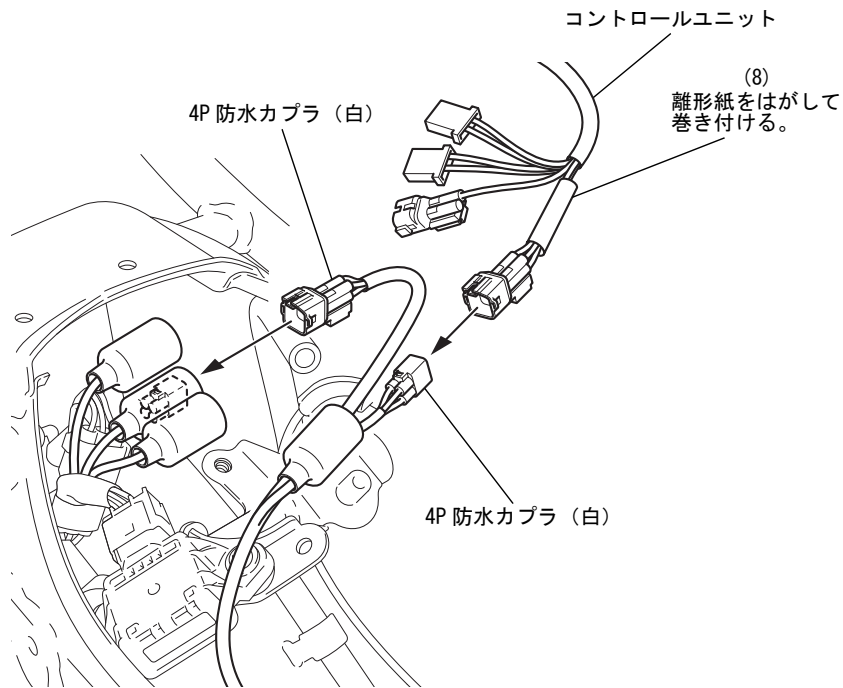
18. 図の部品を取り外す。



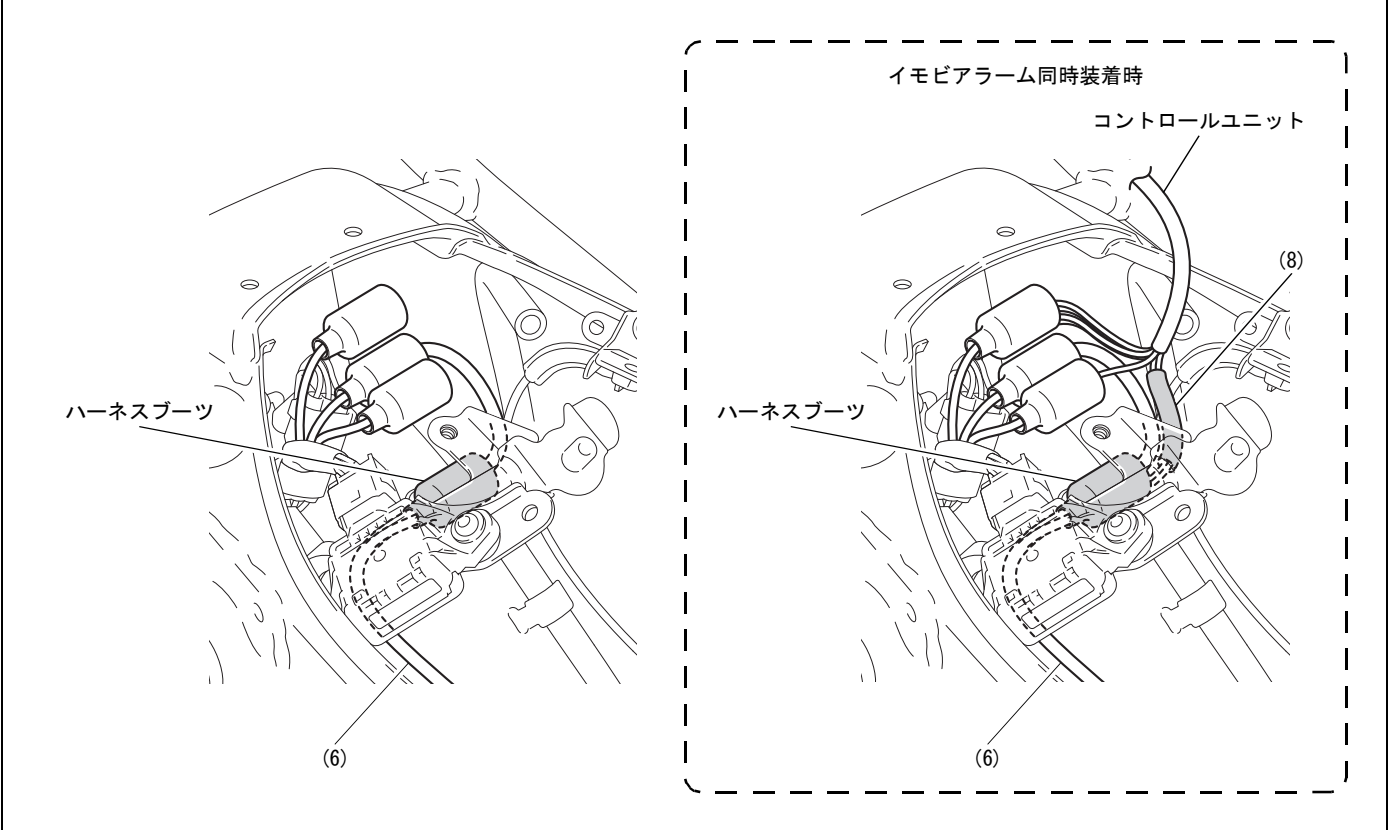
19. 図の部品を接続する。



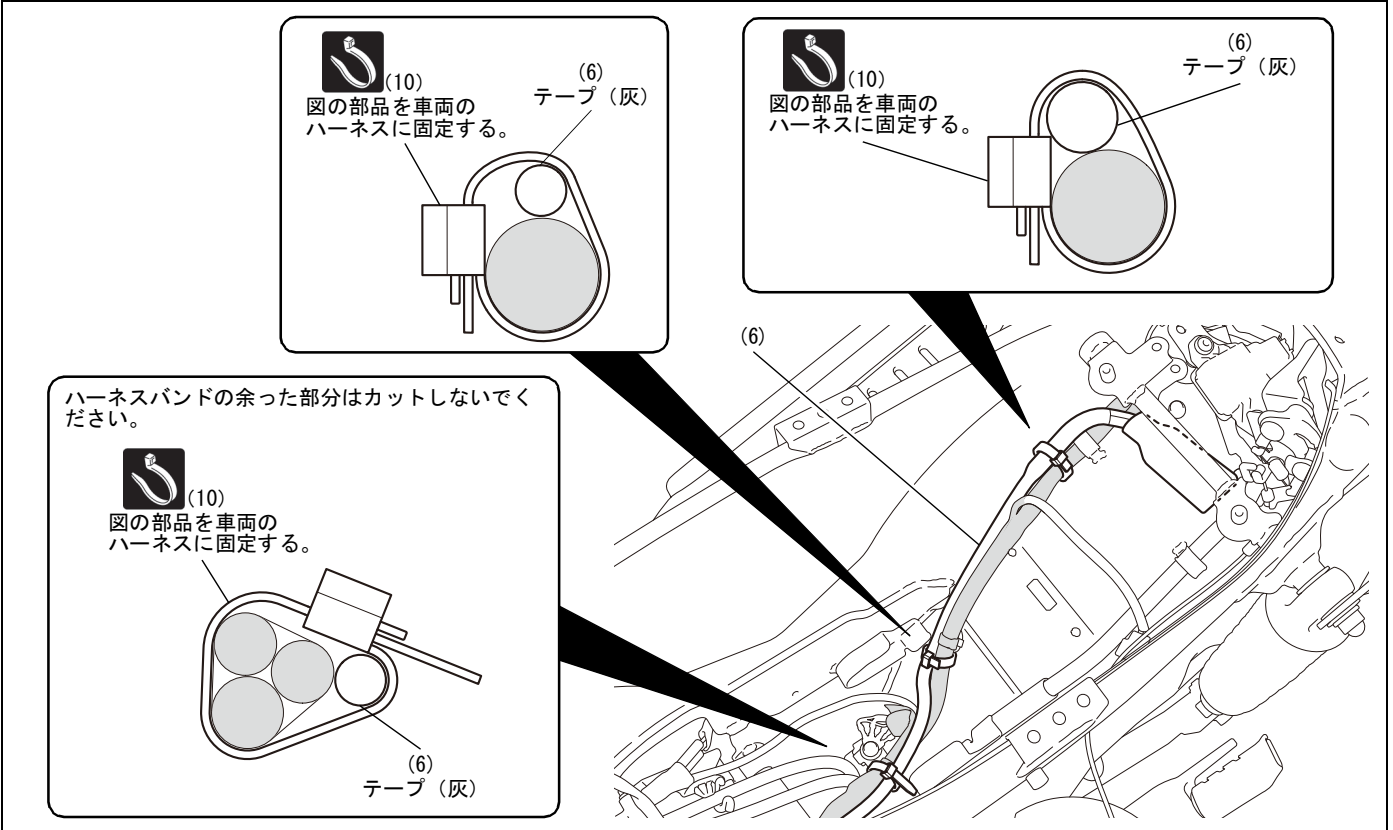
イモビアラーム同時装着時



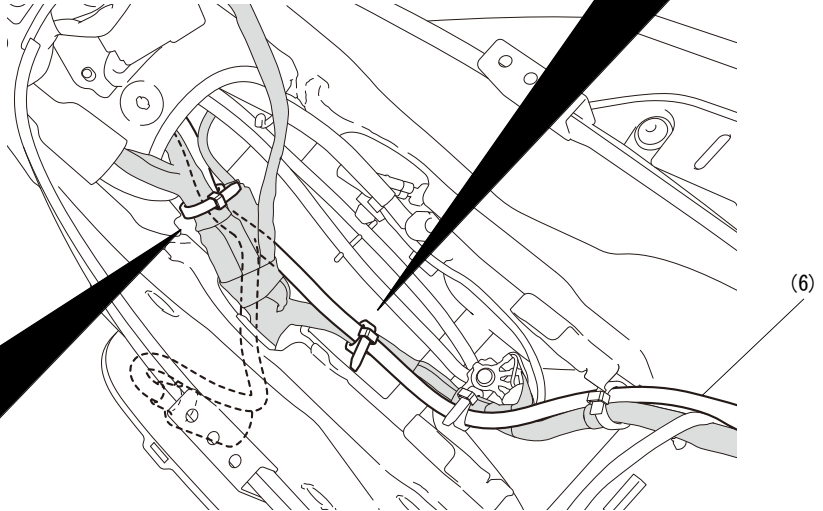
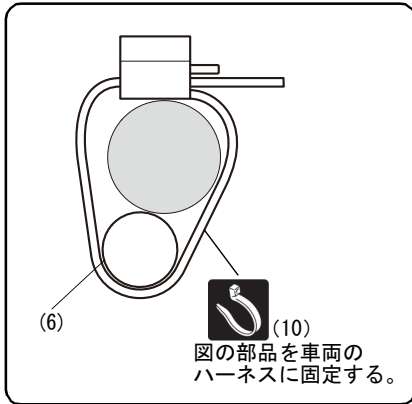
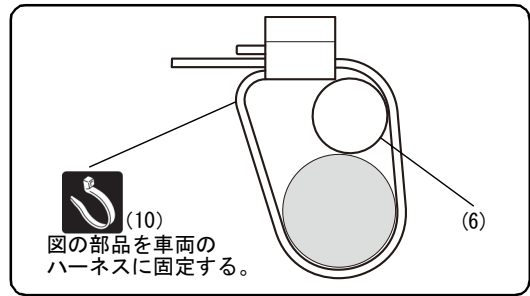
20. 図のようにハーネスブーツを取める。



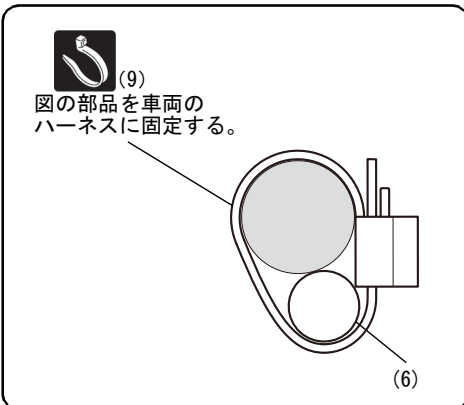
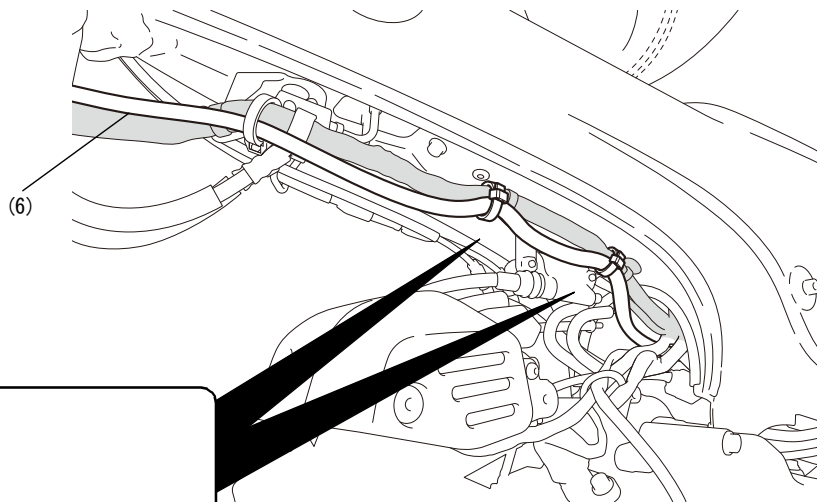
21. 図の部品を固定する。



22. 図の部品を固定する。
 ・ハーネスバンドの余った部分はカットしないでください。



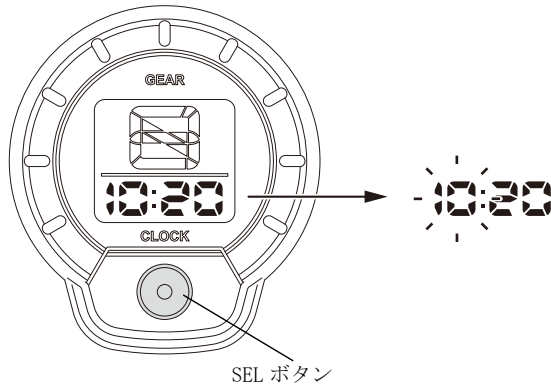
23. 図の部品を固定する。



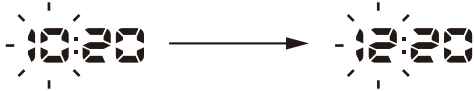
- | | |
|-----|---|
| 24. | 取り外しの逆手順で取り外した車両の部品を取り付ける。(🔧)
・ハーネスのかみ込み、引きつりがいいことを確認してください。 |
| 25. | 各ハーネスの引きつりを確認する。
・ハンドルを左右に動かし、ハーネスのかみ込み、引きつりがいいことを確認してください。 |
| 26. | クロック & ギヤポジションメータ、ヘッドライトなどの灯火器類の作動について確認する。 |

時計の設定方法

1. イグニッションスイッチを ON にする。
2. 時の表示が点滅するまで SEL ボタンを押し続ける。



3. SEL ボタンを押し、時を修正する。



4. SEL ボタンを押し続け、時を決定する。決定と同時に分が点滅する。



5. SEL ボタンを押し、分を修正する。



6. SEL ボタンを押し続け、分を決定すると設定が終了する。
 - ・ イグニッションスイッチを OFF にすることでも設定を確定できます。
 - ・ 設定中に 30 秒間操作がないとき、設定は無効となります。